

厚生労働省テーマ別説明会@東北

少子高齢化社会の中の日本 ～雇用の役割と意義～

今回は、総合職事務系を志望する学生を対象とした、
厚生労働省テーマ別説明会「少子高齢化社会の中の日本 ～雇用の役割と意義～」のご案内です。

「雇用」は、企業にとっては成長の源泉であり、一人一人の労働者にとってみれば生活の糧を得るための手段であり、自己実現のための重要な手段の一つです。また、我が国の社会保障制度を支えるための前提でもあります。

このように、「雇用」というのは非常に重要な意義を持っているのですが、少子高齢化が進み、労働力人口は減少していく見込みであり、また、非正規雇用の増加という傾向もあります。

このような状況に対して、将来の日本のためにいかなる施策を打っていくべきか、皆さんと考えながら紹介したいと思います。

【日時等】

「少子高齢化社会の中の日本 ～雇用の役割と意義～」

日時：平成27年3月18日(水)16:00～18:00

場所：東北大学(詳細はご応募頂いた方に追ってお知らせいたします。)

内容：雇用政策を直近まで担当していた補佐が講演を行います。

【応募方法】

・参加には事前申込みが必要です。以下の応募フォーム又はQRコードから予約をお願いします。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/cd0297d2336310>

※ 応募多数の場合は抽選となります。応募〆切は3月13日(金)です。

